

オーストラリア 西オーストラリア州の柑橘類の出荷が始まる

FreshPlaza 2023年5月26日

西オーストラリア州政府のジャッキー・ジャービス農業食品大臣は本日、同州の2023年柑橘類シーズンの開始を告げた。同州産の品質の高いオレンジ、マンダリン、レモンが間もなく小売店の棚に並ぶ。

西オーストラリア州の柑橘類の生産額は過去8年間で2倍になり、ウェストミッドランズ地域からハーベイ地域までの1千ヘクタール以上で栽培され、マンジマップ、カーナーボン、カナナラの各地域に小さな産地がある。

生産量の増加は、既存の生産者の規模拡大と密植栽培に移行する傾向に加えて、完全な成園化に近い3つの新しい大規模果樹園によってもたらされる。

同州のマクガウン政権は、生産者主導の研究開発と提携することにより、業界の成長を支援している。これは、台木や品種の試験、作物保護手法の探求、改善された総合的病害虫防除戦略、水利用の効率化等である。

州政府はまた、付加価値アグリビジネス投資助成金とアジア市場輸出イニシアチブの一環として、輸出の発展と技術の改善に投資することで、業界が新しい市場機会を獲得することを支援している。

西オーストラリア州産オレンジに対する国際的な関心は高まり続けており、現在の輸出先は中国、香港、ペルシャ湾岸諸国及び日本である。中でも最近トップ市場となった日本向けは、過去3年間で出荷量が2倍以上となった。

さまざまな柑橘類生産者、集出荷梱包業者及び大型スーパーマーケットが、州政府が展開し、地元で栽培、加工、調理、提供される飲食料品を特徴的な緑色の歯形のロゴで識別するバイ・ウェスト・イート・ベスト (Buy West Eat Best 西オーストラリア州産品を買って最高のものを食べよう) 運動に参加している。

西オーストラリア州産の柑橘類は、タイ、日本、インドなどで州政府が近年行ったいくつかの輸出プロモーションで取り上げられた。

ジャッキー・ジャービス農業食品大臣のコメント:

西オーストラリア州の2023年柑橘類シーズンを開始し、地元産のプレミアムなオレンジとマンダリンが小売店に並び、消費者に楽しんでいただけるようになることを嬉しく思う。

西オーストラリア州産オレンジが入手できる限り、そのみを店内の在庫として持つようある大手小売業者と交渉している西オーストラリア州の柑橘類業界とノーザンバレー集出荷業者協会の取組みを歓迎する。

この業界の成長は目覚ましく、サプライチェーンとの協働及び西オーストラリア州の新しい柑橘類戦略計画によって導かれる将来に向けた明確な方向性によって強化されている。

我々の政府は、現場での研究開発を支援するとともに、輸出入両方の貿易代表団を通じて経済とコミュニティに継続的な利益を生み出す機会を模索することにより、西オーストラリア州の柑橘類産業がその可能性を実現するのを支援することを約束している。